

京都大学再生エネルギー経済学講座 2017年度第2回シンポジウム

テーマ 「送電線の有効利用を目指して」電力インフラ有効利用のための方策—送電線は空いていないのか?—

日時 2018年 1月29日(月) 9:00~17:45

場所 大手町サンケイプラザ

定員 250名

申込方法 下記URLからお申込みください。

http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/renewable_energy/event/sympo2017-2

9:00 受付開始	
〇開会、ご挨拶	
司会・進行	京都大学特定助教 中山琢夫
9:30 開会	京都大学特任教授 加藤修一
9:40 ご挨拶	参議院議員 若松謙維
〇基調・特別講演	
09:50 基調講演「再生可能エネルギー普及とインフラ利用」	京都大学特任教授 山家公雄
10:30 特別講演1「再生可能エネルギーの大量導入時代における政策課題と次世代電力ネットワークの在り方」	経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課課長 山崎琢矢
11:10 特別講演2「再生可能エネルギー導入拡大に向けた系統の現状と今後」	東京電力ホールディングス株式会社経営企画ユニット系統広域連系推進室長 穴井徳成
11:50 昼食休憩	
〇ご挨拶	
12:50 ご挨拶	衆議院議員 秋本真利
〇ゲスト講演1	
13:00 「太陽光発電開発とインフラ利用を巡る課題と提言」	一般社団法人太陽光発電協会事務局長 増川武昭
13:25 「風力発電開発とインフラ利用を巡る課題と提言」	一般社団法人日本風力発電協会専務理事 中村成人
13:50 「バイオマス発電等開発とインフラ利用を巡る課題と提言」	株式会社洸陽電機代表取締役 乾 正博
14:15 「東北電力管内系統利用の現状と今後の取り組み」	東北電力株式会社電力ネットワーク本部電力システム部部长 山田利之
14:45 休憩	
〇ゲスト講演2	
15:00 研究報告1「基幹送電線の実潮流分析と考察」	京都大学特任教授 安田 陽
15:35 広域機関の再生可能エネルギー導入拡大に資する取り組み」	電力広域的運営推進機関企画部長 進士蒼夫
16:05 研究報告2「送電線利用の内外比較と日本への示唆」	京都大学特任教授 内藤克彦
〇まとめと閉会	
16:40 まとめと提言、閉会	京都大学大学院経済学研究科・地球環境学堂教授 諸富 徹

主催: 京都大学経済学研究科 再生可能エネルギー経済学講座

後援: 経済産業省 資源エネルギー庁

入 場
無 料